

都市再生整備計画

わきまち ちく だい き
脇町地区(第2期)

徳島県 みまし美馬市

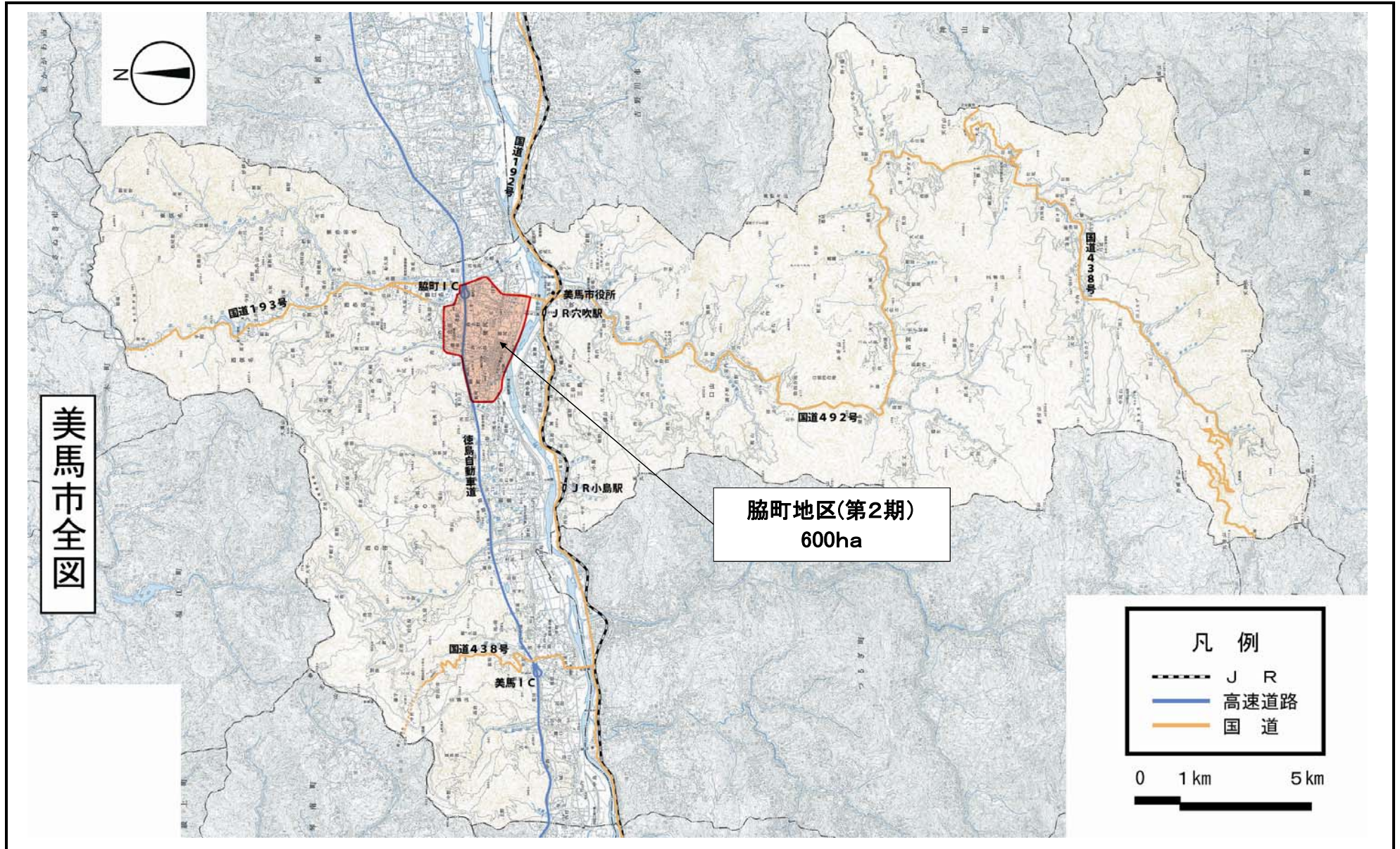
平成22年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>うだつの町並みを核とした観光スポットの拡大 ・うだつの町並みに観光を目的として訪れる観光客の滞在時間の延長、リピート率の向上を図るため、うだつ周辺の寺社、城跡、武家屋敷跡、自然景観等を一体的な観光・周遊ルートとして整備を行う。 ・観光客が楽しみながら周遊できる空間、歴史的町並みとしての景観の連続性や「ほんもの」が実感できる空間を形成するための整備を行う。</p>	<p>■基幹事業 地域生活基盤施設 情報板(道の駅) ■基幹事業 地域生活基盤施設 段状テラス設置(道の駅前吉野川堤防) ■基幹事業 地域生活基盤施設 ポケットパーク(県道12号交差点) ■基幹事業 高質空間形成施設 市道脇町274号線他 ■基幹事業 高質空間形成施設 照明施設等(藍蔵周辺) □提案事業 地域創造支援事業 常設市設置(道の駅隣接地) □提案事業 地域創造支援事業 藍染体験施設(ふれあい館) □提案事業 事業活用調査 まちづくり活動調査事業 □提案事業 まちづくり活動推進事業 まちづくりワークショップ運営</p>
<p>歴史的風致と資産の保存 ・歴史的風致と資産の保存</p>	<p>■基幹事業 道路 市道脇町439号線(南橋) □提案事業 地域創造支援事業 展示リニューアル(森博愛邸)</p>
<p>地域住民や観光客の快適性・交通安全性・交通アクセス・景観の向上を図る ・道路の整備改善により周辺住民及び観光客の安全な交通を確保し、観光や生活の快適性の向上を図る。</p>	<p>■基幹事業 道路 市道脇町207号線他 ■基幹事業 道路 市道脇町217号線 ■基幹事業 道路 市道脇町221号線 ■基幹事業 道路 市道脇町227号線 ■基幹事業 道路 市道脇町228号線 ■基幹事業 道路 市道脇町229号線 ■基幹事業 道路 市道脇町242号線 ■基幹事業 道路 市道脇町313号線他 ■基幹事業 道路 市道脇町319号線</p>
<p>浸水地域の縮小し、地域住民の不安を解消する ・排水路を整備し、浸水地域の縮小を図る。</p>	<p>□提案事業 地域創造支援事業 排水路整備</p>
<p>その他</p>	
<p>モニタリングの実施について ・事業の効果を把握するため、計画期間内のモニタリングを実施する。</p> <p>ワークショップの実施について ・まちづくりに関する事案、主たる事業整備に関して、地元意見・要望の集約を目的としたワークショップを実施する。</p> <p>1. うだつの町並みについて (1)概要 町並みの長さ 約430m 指定地区の面積 5.3ha 伝統的建造物 88棟 環境物件(石垣や井戸等)65件 修景物件(母屋、塀等)94件 最古の建物 1707(宝永4)年 保存計画 母屋の7割 ※1988年 脇町市街地景観条例の制定 南町地区が「重要伝統的建造物群保存地区」に選定される ※1989年 伝統的建造物群の修復事業を開始</p> <p>(2)これまでの受賞等 観光まちづくりに対して 第13回農村アメニティコンクール優秀賞(国土庁) 優秀観光地づくり大賞(社)日本観光協会) 全国ふるさとづくり賞(財)あしたの日本をつくる会) 照明普及賞優秀施設賞(社)日本照明学会) 徳島県まちづくり環境大賞(徳島県) 手づくり郷土賞(人と風土が育てた家並み) 日本の道百選 手づくり郷土賞(大賞部門)(建設省) 第4回「まち交大賞」テーマ賞</p> <p>(3)住民と保存活動 1984年「脇町の文化を進める会」が発足、「町並み保存のシンポジウム」「まちづくりフォーラム」等を開催して町民の啓発、意識の高揚に努めた。 また、町並み観光に訪れた人をもてなすボランティアガイド「うだつの町並みウエルカム観光ガイド連絡会」が地元住民により結成され、現在も活動を続けている。</p> <p>2. デ・レーケ堰堤について (1)概要 ダムは横堰といわれ築造は、明治20年。長さ97m、高さ3.8m。現地調達した石や土、木材を使い地元民の協力も得て、人力で築造。 (2)設計者 ヨハネス・デ・レーケ(オランダ) 明治初期、明治政府が西欧の先進技術を移入するために招いた外国人技術者の一人</p> <p>(3)現況 ダムは、現在国の登録有形文化財に指定され、地元有志住民による「デ・レーケ堰堤を守る会」による保存活動とともに、平成17年からの都市再生整備計画でチューリップ花壇やオランダ友好の証としての風車のモニュメント、トイレ、休憩ベンチ等が整備され多くの来訪者がある。</p> <p>3. あんみつ館について (1)概要 ・洋ラン(シンビジウム)の品種改良と種苗生産に取り組み、現在世界一の生産シェアを誇る(株)河野メリクロンの一般見学者を対象としたショールーム及び直売施設として平成3年にオープン。 ・年間約10万人の来館者があり、県西部の民間観光施設としてなお進化し続けている。</p> <p>4. 観光関連事業について (1)関連施設 1988年 ふれあい館完成(野崎家) 1989年 法務局跡を郷土資料館に改修 1998年 町並みの電線地中化完了 脇町劇場を町有形文化財に指定 1999年 大谷川親水公園整備、デ・レーケの堰堤の修復保存 脇町劇場再建オープン 1998～2001年 県単独補助事業・観光拠点施設整備事業で、脇町劇場(オデオン座)、吉田邸藍商の館、藍蔵(レストハウス)、舟着場公園 を整備 2002年 県事業で道の駅「藍ランドうだつ」完成 2008年 にし阿波観光圏(美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町)認定</p> <p>(2)関連組織 平成11年に、オデオン座、吉田邸、うだつ資料館、観光情報センター、物産販売施設「藍蔵」等町営施設の管理受託を行う 第3セクター「ふるさとわかまち株式会社」が設立され、町との協働で観光事業の第一線を担っている。</p>	

都市再生整備計画の区域

<p>脇町地区(第2期)(徳島県美馬市)</p>	<p>面積</p>	<p>600 ha</p>	<p>区域 原・端田・鶴射・大井手・鳥居原・土井・庄・西上野・上庄・西ノ久保・北庄・西分・東分・八幡神社下南・道大 若宮南・建神社下南・小妻谷・大木ノハナ・北町・北島・突抜町・町南・大工町・本町・畳屋敷・御堂裏・中道 大屋敷・大堀・荒神・千田ノ木・高島・流・二本柳・若宮(脇町)・郡里町・西二本柳・中須・東田上・西田上・新町 鴨地 以下は一部 拝原・曾江名・伏見・飛渡・本村・柴床・古作・佐尾原・東城山・西城山・新山・国見丸・滝下 鏡子場・福堂</p>
--------------------------	-----------	---------------	---



わきまち ちく だい き とくしまけんみまし
 脇町地区(第2期)(徳島県美馬市) 整備方針概要図

目標	観光・リゾートタウンとして、地域の歴史・文化・自然環境を活かした個性あふれるまちづくり	代表的な指標	うだつの町並み来訪者数	(人/年)	240,000	(平成21年度) →	260,000	(平成25年度)
			ボランティアガイド案内内容数	(人/年)	9,550	(平成21年度) →	10,500	(平成25年度)
			浸水面積の縮小	(ha)	2.3	(平成16年度) →	0	(平成25年度)

